

今回は昨年から音楽アクティビティで指導をお願いしている音楽療法士の有田昌代先生を紹介します。

1. 音楽療法士の資格を取得することになったきっかけを教えてください

以前から音楽療法を勉強しながら高齢者施設などで音楽活動を実践していました。現在の日本音楽療法学会設立前の全日本音楽療法連盟の時に認定制度ができました。音楽療法の分野で仕事をするなら資格を持ちたいと取得しました。

2. 音楽療法士の資格はどうやって取得できるのですか？

国家資格のような公的資格はありません。日本音楽療法学会の認定は、現場での実践、学会などが開催する講習会の受講、論文や学会発表などの実績を申請して審査を受けます。5年毎の更新制度なので、サボってはいられません。

3. 主な活動場所、地域を教えてください

神奈川県、東京都

4. 今までの出会いの中で印象深いことがあったら教えてください

音楽を通して多くの方に出会い、様々な思い出があります。とても書き切れません。

5. 音楽療法士になっての人生における変化・影響はありますか？

多くの高齢者との出会いで自分の世界が広がり、考え方などに柔軟性が出たように思います。そして長く生き抜いてこられた人生の先輩達には敵わない、と感じています。

6. 新成医会のスタッフの印象はいかがですか？

元気な挨拶で明るい印象を受けました。今後の音楽クラブへの取り組みにも期待しています。

7. 今後の活動予定を教えてください

高齢者領域では介護・認知症予防の視点でも活動しているので、継続していきます。また疾患ごとに特化したアプローチに挑戦することになるかもしれません。

8. 休日は何をして過ごしていることが多いですか？

パロックアンサンブルでチェンバロを弾いており、演奏会に向けて練習しています。また写真撮影とウォーキングが趣味なので、カメラ片手によく歩いています。あとは、ポ～っとしてダラダラしていることも少なくありません。今は地震の影響で日頃の生活を反省し、せっせと部屋を片付けています。

9. 新潟にくるようになってお気に入りがありますか？

「美味しいもの」を探索中です。色々教えてください。なかなか観光できないのが残念です。

緩和ケアだより VOL4

ひだまり

今年の桜もそろそろ散り始めました。「ひだまり」で各部署、各アクティビティの活動の紹介を始め、今回で発行4号となります。今後とも「ひだまり」をかわいがっていただけると幸いです。今回は音楽クラブと学習クラブの紹介です。

## 音楽クラブ

音楽クラブでは「音楽を通じて楽しみ場の場と良質な刺激を提供させていただく」という目的で顧問の有田先生(音楽療法士)と共に定期的に各病棟で音楽セッションを行っています。内容は「富士山」等を歌いながらの体操、口腔ケアの為の歌を1曲と季節の歌を1~2曲、終わりに「故郷」を歌います。時間は30分程ですが今では楽しみにしている方も増えてきています。又、歌うことが出来ない方でも身体を動かしたり、鈴を振って参加している姿を見て改めて音楽の力を感じています。今後もより一層音楽を楽しんで頂ける活動を目指していきたいと思っております。

緑樹苑 介護職員

## 学習クラブ

学習クラブでは、学習を通して楽しみながらコミュニケーションをとり認知機能の維持、向上を図ることを目的とし週3~5日行っています。くもん学習療法の教材を使用し「読み書き」「計算」のプリントを学習します。教材は一人ひとりに合ったものでスラスラできるものを選びます。加えて、「数字盤」という数字のコマを置いていくゲームをして頂きます。日々、満点を重ねていくことで達成感や充実感を味わいながら読み書きの教材を通して会話しより多くの笑顔を引き出せるよう楽しい時間を過ごしたいと思っています。

アドバイザーの加藤ファームさんの協力で外来の一部に寄せ植えを設置してみました

園芸クラブ顧問 相談室職員



緩和ケアだより VOL4

# ひだまり